# 荏原平塚学園 プログラミング教室 拡張機能を使ってみよう

このプリントは、教室中に説明しなかった「拡張機能」を紹介する発展プリントです。 興味がある人は各自でやってみてください(やらなくてもOKです)。 もしわからないところがあれば、教室の時間中に遠慮なく質問してください。

## 拡張機能

左下のボタンをクリックすると、「拡張機能」で追加のブロックを使うことができます。



## 音楽ブロック



## 曲を演奏する

音楽ブロックを使うと、楽譜をもとに曲を演奏することができる。 きらきら星を演奏してみよう。

### きらきら星(一部抜粋)





## 音を活用したゲームを作る

「ネコをタッチ(クリック)するとスコアが増える」「スコアが増えるほど、タッチしたときの音が高くなる」ゲームを作ってみよう。



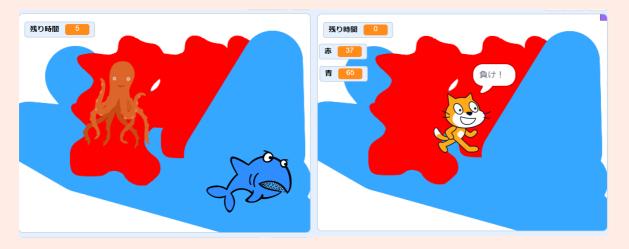


# スタンプ・ペン



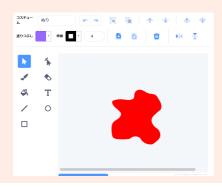
# 陣取りゲームを作る

お互いに画面を塗っていって、より多い面積を塗ったほうが勝つ、陣取りゲームを作ってみよう。



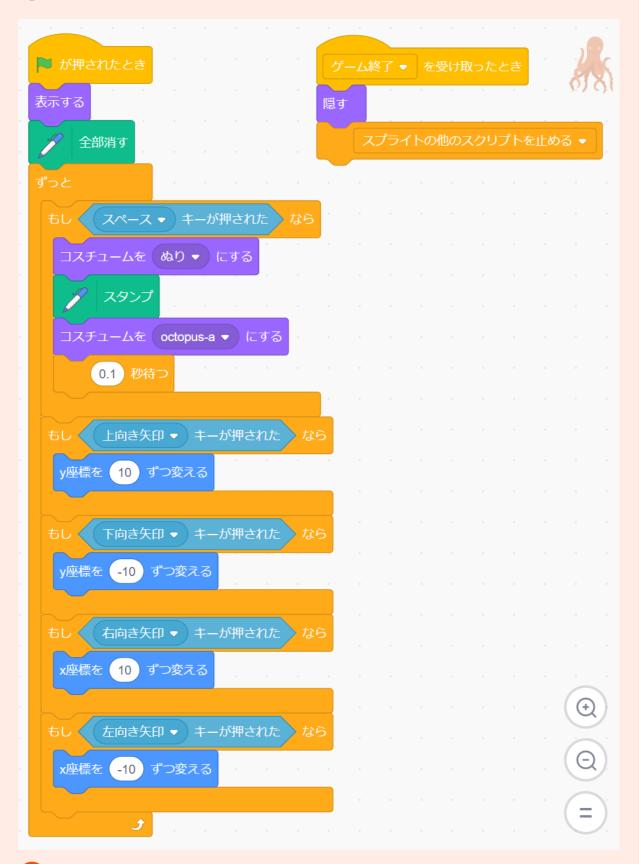
### 塗りつぶすプレイヤー

- 1 スプライト(例:タコ octopus )を追加する。
- 2 コスチュームを追加して、塗る形を描く。名前を「ぬり」にする。





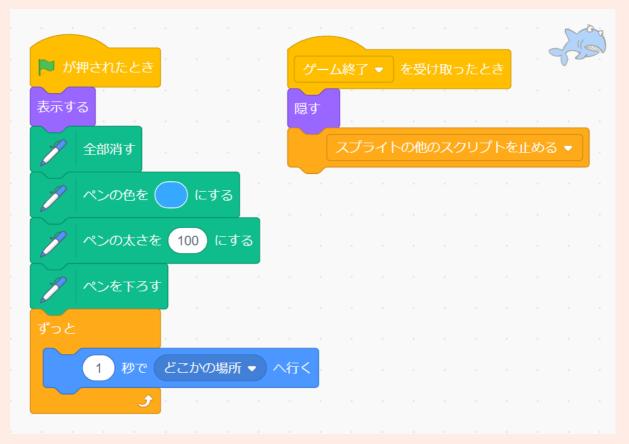
# 3 プログラムを作る



4 旗をクリックして、「←」「↓」「↑」「→」キーで移動、スペースキーで塗りつぶしができることを確認する。

### 敵(ランダムに塗りつぶしてくる)

- 5 スプライト(例:サメ shark 2 )を追加する
- 6 プログラムを作る

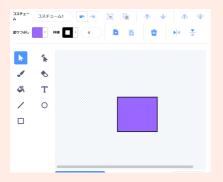


7 旗をクリックして、敵がランダムに塗りつぶしてくることを確認する。

#### 塗られた数を調べる

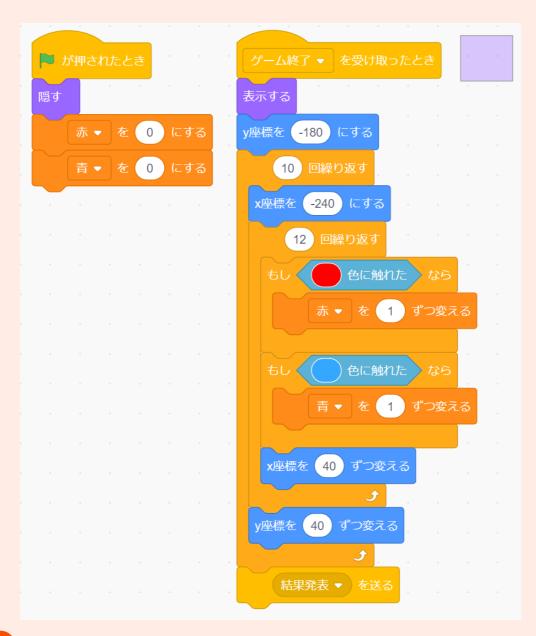
8 小さな四角のスプライトを描く。







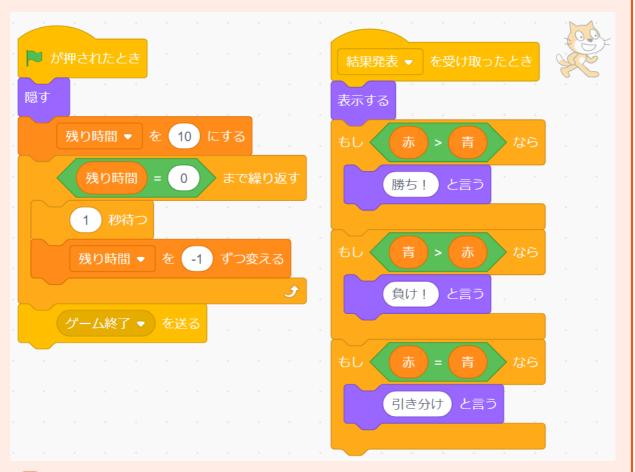
9 プログラムを作る



10 旗をクリックして、「赤」の数と「青」の数がカウントされることを確認する。

#### 時間計測・結果発表をする

- 11 スプライト(例:ネコ Cat )を追加する
- 12 プログラムを作る



- 13 旗をクリックして、自分の色が多いときは「勝ち」、敵の色が多いときは「負け」が表示されるか確認する。
- 14 完成!